

本多錦吉郎 ほんたけきちろう 洋畫家。嘉永二年十一月二日江戸生れ、大正十年五月二十六日歿（八五—一九二一）。號梨山、彰枝堂主人。初め洋學者野村文夫の塾に學び、明治四年慶應義塾に入りて英學を修めた。七年最初の洋畫展覽會を開いた國澤新九郎の畫塾彰枝堂に入り、十年師の歿後塾を繼承主宰した。また舊師野村が創刊した『團圓珍聞』、『驥尾團子』に狂畫、諷刺畫を以て加はり、該誌隆盛に貢獻。二十一年明治美術會を興し、更に明治美術學校を創立。一方陸軍士官學校、陸軍幼年學校、東京高等師範學校で圖畫教官を務めた。門下に丸山晚霞、小川半錢、下村爲山、鳩山春十等。

著書に『水彩便覽』（明治二十八年十一月十三日自刊、彰枝堂・花の家古結發賣）。

